

卒業おめでとう！



昨日、3月14日（木）に「同窓会入会式」が行われました。卒業生28名が伝統ある同窓会に加わり、会員数は3,018名となりました。神藤同窓会長様からは、卒業証書ホルダーの記念品贈呈をしていただきました。その後、卒業生代表としてのお礼の言葉を伝えることができました。これからは、一人一人が自分の人生を歩む中で、ふるさと豊南小の発展に寄与してくれることを願っています。中学校での皆さんの活躍を期待しています。

来週、3月19日（火）には第77回卒業証書授与式が行われます。保護者のかた（座席2名分）・5年生児童・来賓（13名）・教職員で執り行います。4年生以下の児童は、卒業式には参加しませんが、2月末に行った「6年生を送る会」の中で、お礼とお祝いの気持ちを卒業生に伝えることができました。

6年生の保護者の皆様、長きにわたり、本校の教育活動に対してご理解とご協力をいただき、本当にありがとうございました。



記念品：卒業証書ホルダー贈呈式



卒業生代表児童によるお礼の言葉

小学校の卒業式にはどんな意味がありますか？

- 自分たちが6年間を思い出し、卒業し、次に進むという意味だけでなく、家族や先生にはもちろん、下級生に感謝の気持ちを伝えることができる「最高の場」という意味もあると思います。
 - 小学校6年間の「集大成」だと思います。いろいろな意味で、親に感謝、まわりの先生がたに感謝、その実感をわかせてくれるのが卒業式だと思っています。
 - 終わりであり、始まり。6年間の集大成であり、この卒業式が成功するかしないかで、自分の小学校生活がどのようなものだったかがわかる気がします。
 - 一生心に残るもの。これからがんばろうと思える日だと思います。
- ※これは、全国の小学6年生が答えたアンケート結果です。あなたにとって卒業式とは何ですか？